

新春座談会



議長、副議長と各常任委員長に集まっていたき、新年を迎えて今年の抱負や各委員会での取り組みなどについて語っていただきました。

(司会は広報特別委員会橋本恒典副委員長)



新春を迎えて

お話を伺いました。

林田議長 これからの時代は人口減少社会に向け「新たに手を打つことと従来の政策の「取捨選択をする」必要があります。制度、事業、建築整備等が、30年から40年後にどのような姿になっているかを想像して、「助け合いによる市民生活の維持」「市の公益に寄与している」「まちの魅力に誇りが持てる」ことなどにつながる発想で、議会がより存在を示す一年になればと思っています。

司会 次に、議会運営についてお考えをお伺いします。

林田議長 新たな地域振興策や観光振興、コミュニティ振興等に関して議員には多様な考えがあり、どんな意見にも思いがあります。それを見定めつつ、地域の課題を議会全体の課題として、議員間による議論を高め、よりよい方法を模索し、「合意をする」ための仕組みを考えたいと思っています。



林田議長

司会 最初に新年を迎えての抱負を議長にお聞きします。

司会 ありがとうございます。次に、副議長に新年を迎えての抱負をお聞きします。

土山副議長 副議長は、議長が事故ある時に議長の代わりを努めることを常に念頭に置いた中で、議員として、行政に対して些細なことでも提案していける立場を貫きたいと思っています。甲賀市は県下最高の製造品出荷額を誇っていますが、労働人口、また、国際市場にも不安要素は大きく、皆さんの提案も含めて甲賀市も稼ぐ一年であってほしいと願っています。

司会 12月議会では甲賀市議員政治倫理条例も可決しましたが、議会改革についてのお考えをお伺いします。

土山副議長 昨年は議員政治倫理条例とペーパーレス化に取り組んでいただきましたが、今後は解決すべき課題について議長や議会改革推進特別委員会等の意見を聴きながら取り組んでいきたいと思っています。



土山副議長

司会 今年はまちづくり活動センターがオープンしますが、施設の活用と市民活動について総務常任委員長のお考えをお伺いします。

小河委員長 市民の皆様が待ち望んだ施設でもあり、本センターに情報が集まり、市民のまちづくり活動の拠点として役割を担う施設として期待を寄せています。

司会 市の第2次総合計画も今年で3年目に入りますが。

小河委員長 実施計画については予算との連動を考えすぎずその時々思い切った政策も必要です。市長任期の4年を見据えた方向付けも必要でないかと考えます。来年度予算は実施計画に沿った予算編成になると思っています。

司会 各地域市民センターの整備も進んでいますか。

小河委員長 課題であった甲南庁舎は耐震工事を行い福祉の拠点施設に整備されます。今後は土山地域市民センターの整備になりますが、開発センターとの関係で地域の合意形成が必要だと思います。



小河委員長

新春座談会



対談者

議長	林田	久充
副議長	土山	定信
総務常任委員長	小河	文人
厚生文教常任委員長	山中	善治
産業建設常任委員長	田中	將之
予算決算常任委員長	山岡	光広



議長、副議長、各常任委員長に



山中委員長

司会 ありがとうございます。次に、市では子育て支援に力を入れています。子育て施策についてのお考えを厚生文教常任委員長にお伺いします。

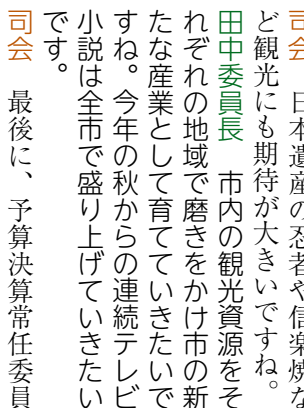
山中委員長 待機児童解消に向け2園で増室、認定こども園の話も進んでいます。甲賀子育て情報「こまあち」に掲載されている内容は、全国の他市町と比較しても引けを取りません。

司会 エアコン設置やトイレの洋式化など、教育環境の整備が進んでいます。

山中委員長 教育施設の耐震化はすでに完了、トイレやエアコン工事と共に、平成30・31年度で中学校に電子黒板やタブレットが整備され、教育環境の充実につながります。

司会 (仮称)西部学校給食センターも着工しましたね。

山中委員長 合併特例債を活用し、平成32年4月の開設に向け水口町山土地先で工事が進められています。アレルギー対策、地産地消にも取り組んでいます。



田中委員長

司会 新名神の四日市亀山間もなく開通ですが、新名神を活かしたまちづくりについて産業建設常任委員長にお考えをお聞きします。

田中委員長 富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀を結ぶ観光ルート「昇龍道」を活かしたインバウンド戦略に弾みがつきますね。

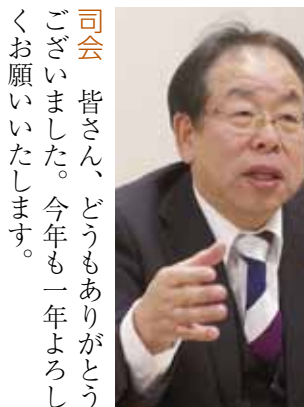
司会 名神名阪連絡道路は議員連盟としても取り組んでいます。

田中委員長 現在は調査区間に指定されていますが、昨年は今までの議連の活動により実現に向け一歩前進したと実感しています。さらに地域間の連携を強め進めていきたいです。

司会 日本遺産の忍者や信楽焼など観光にも期待が大きいですね。

田中委員長 市内の観光資源をそれぞれの地域で磨きをかけ市の新たな産業として育てていきたいですね。今年の秋からの連続テレビ小説は全市で盛り上げていきたいです。

司会 最後に、予算決算常任委員



山岡委員長

長に抱負をお聞きます。

山岡委員長 全議員が参加する予算決算常任委員会ですので、議員の発言をいかに保証しながら、より深く審査を深めていくのか、いろいろと運営上も工夫してきました。市民の皆さんの暮らしに関わる予算ですので、事業のひとつひとつを検証していく必要があります。そのためにも、議員としての研鑽も必要ですね。

司会 新年度予算のお考えは。

山岡委員長 地方自治体の大事な仕事は、市民の健康と福祉の増進、安心、安全のまちづくりです。だからこそ市民の願いに寄り添い応援する政治が求められています。それを具現化するのが予算です。二元代表制のもとで、いかに民意を反映した予算にするのか、市政のチエックとあわせて予算決算常任委員会が活発な議論の場となるよう、運営上も努力していきたいと思っています。

司会 皆さん、どうもありがとうございました。今年も一年よろしくお願いたします。